資料1

「新宿区健康づくり行動計画（平成30年度～平成34年度）」施策体系（案）

【現行】新宿区健康づくり行動計画（平成24年度～平成29年度）

基本方針	「心身ともに健やかにくらせるまち」の実現
めざす姿	○区民一人ひとりが運動・栄養・休養の調和のとれた望ましい生活習慣を心がけます ○身近なところで健康づくりを実践できる環境を整えます ○みんなで支え合い、積極的に健康づくりに取り組むまちをめざします

基本目標（5つの大目標）	施策（中目標）
1　生活習慣病を予防します	メタボリックシンドローム該当者・予備軍を減らすために、健康診査等を活用した健康管理を実践します
	運動・スポーツ活動の習慣化を推進します
	適正飲酒の推進と喫煙者の減少をめざします
	糖尿病の予備群・有病者を減らします
	口腔機能の維持・向上をめざします
2　総合的にがん対策を推進します（新宿区がん対策推進計画）	がん予防を推進します
	がんの早期発見・早期治療を推進します
	がん患者とその家族の苦痛や不安の軽減と療養生活の質の向上をめざします
3　心の健康を大切にします	こころの健康づくりを支援します
	うつ等こころの不調への気づきや早期相談・早期治療を支援します
	こころの病気の早期回復と社会復帰、そして再発防止を支援します
4　女性の健康づくりを推進します	女性の健康に関する拠点施設を整備し、正しい知識の普及を図ります
	女性の健康を支える活動を推進します
	女性特有のがん対策を推進します
5　健康的で豊かな食生活を実践できる食育を推進します（新宿区食育推進計画）	生涯にわたって健康をつくる食習慣を実践します
	食の大切さを見直し、食文化を継承していきます
	食を通じたコミュニケーションを広げます

【次期】新宿区健康づくり行動計画（平成30年度～平成34年度）

基本方針	生涯にわたり心身ともに健康で暮らせる健康寿命の延伸に向けた取組みの充実
望ましい姿	身近なところに健康づくりを実践できる環境が整備され、区民が暮らしのなかで意識せずに健康づくりを行うことができ、こころも身体も健康に暮らし続けられるまちをめざす
取組みの視点	ライフステージを通じた健康づくり

基本目標（大目標）	施策（中目標）
（新設） 1　健康を支える社会環境を整備します	気軽に健康づくりを実践できる環境を整えます
	地域のつながりを醸成し、健康づくりを推進します
2　生活習慣を改善し、心身の機能を維持・向上させる取組みを推進します	（身体活動・運動） 運動の習慣化やスポーツ活動を推進します
	（休養とこころの健康づくり） こころの健康づくりを支援します
	（飲酒、喫煙・COPD含む） 飲酒量の適正化と喫煙者の減少をめざします
	（歯・口腔の健康） 歯と口の健康づくりを支援します
	（高齢期の健康づくり） 高齢期の課題を踏まえた健康づくりを推進します。
3 生活習慣病対策を推進します	（糖尿病、循環器疾患） 糖尿病、循環器疾患などの主な生活習慣病の発症予防と重症化予防対策を推進します。
	（健診受診） 健診受診の習慣化を推進します
4　総合的にがん対策を推進します（新宿区がん対策推進計画）	がんのリスクの低下を図ります
	がんの早期発見・早期治療を推進します
	がん患者とその家族の療養生活の質の向上をめざします
5　女性の健康を支援します	女性の健康に関する正しい知識の普及を図ります
	女性の健康を支える活動を推進します
	女性特有のがん対策を推進します
6　健康的で豊かな食生活を実践できる食育を推進します（新宿区食育推進計画）	生涯にわたる健康的な食習慣の実践を支援します
	食の大切さを見直し、食文化を継承していきます
	食を通じたコミュニケーションを広げます